

水仙の会 第9回 例会

東日本大震災から約6年7ヶ月が経過し、被害が甚大だった沿岸部でも仮設住宅から復興住宅へ仮設商店街から常設の商業施設へと復興の歩みが感じられるようになってきました。

片や、震災の記憶が日々薄れていくなか、いかに経験や教訓を後世・次世代に伝えていくかが問われてきています。今回は仙台市の震災を伝える取り組みと沿岸部の現状を実際に見て、震災の記憶を思い起こしいかに今後伝えていくかを考える機会としたいと思います。

●日時 2017年10月14日(土) 13:30~15:50

●会場 13:30~14:15 震災遺構 仙台市立荒浜小学校見学

仙台市若林区荒浜字新堀端 32-1

ガイド 庄子智香子さん

(震災遺構荒浜小学校嘱託職員)

14:30~15:30 深沼海水浴場周辺(荒浜小より徒歩移動)

ガイド 佐藤正美さん

(3.11オモイデアーカイブ)

15:50 3.11メモリアル交流館にて解散(荒浜小より車移動)

(地下鉄東西線荒井駅隣接)

- *現地集合です。13時20分までに荒浜小学校(駐車場有)へお越しください
- *車利用ができない方は下記谷田部までご連絡ください
- *解散後、せんだい3.11メモリアル交流館見学など自由行動
- *正会員は15:50より会合を持ちます。会の運営に関心のある方はご参加ください

【お申込・お問合せ先】

水仙の会 代表世話人 谷田部真理子

電話・FAX 022-375-9362

Eメール izumi8guide@yahoo.co.jp

～水仙の会～

- ◆東日本大震災を「忘れない 伝えよう つながろう」の問いかけを、細く長く続けていく。
- ◆震災後支援活動をしている団体が情報交換して、復興支援へのモチベーションを高め、継続していくエネルギーにもなるような集まりをもつ。
- ◆要援護者支援のあり方の情報交換を行う。